

新闻话语

《香烟护照 (taspo)》
—成人识别购烟卡—



各位爱烟家，您是否已经拿到了“香烟护照”(taspo)？所谓“香烟护照”，是指由社团法人日本烟草协会面向满二十岁以上的人发行的一种 IC (智能) 卡，据说是将英文的“香烟”和“护照”两个词合二为一而造出的新词。它是指通过自动贩卖机(以下简称自贩机)买香烟的时候，如果没有“香烟护照”，则无法购进香烟这一制度。此制度从今年 3 月起在不同地区依次导入，并于 7 月在全国普及开来。如果在烟店或便利店购买香烟的话，则不需要“香烟护照”。

对于生存空间本来就越来越狭小的爱烟家来说，“香烟护照”这一给他们带来不便的制度，又是为何导入的呢？日本的烟民人口为 2700 万，尽管近年出现了减少的趋势，可依然高于世界平均水平。其中最令人担忧的是未成年人的吸烟问题。虽然法律明文规定禁止未成年人吸烟，可吸烟人数并不见减少。另外，吸烟成瘾也是一个让人担忧的问题。据说未成年就开始吸烟的人，其癌症的发病率要比成年后才吸的人高。国际社会也对此关注并要求采取措施，于是在这样的时刻，防止未成年人吸烟的对策——“香烟护照”便应运而生了。

用成人识别购烟卡卖香烟的机制，是先投币并按下写有所需商品名称的按钮，然后根据音声指南将磁卡触贴感应器，时间为一秒。这样记录在成人识别购烟卡中、证明购烟者是成人的数据就会被自动读取，从而完成对成人与否进行识别的动作(部分自贩机先识读成人识别购烟卡)。

此外，事先通过自贩机对成人识别购烟卡进行充值的话，就可以在感应器识读购烟卡的同时自动完成支付过程，因此无需另投现金。

“香烟护照”的缺点是申请办理时其手续很繁杂。要是事前不申请的话，便无法取得这张卡。这是由于要对申请人是否已经成年进行确认·审查，然后才能发行成人识别购烟卡的缘故。想必大家见到过放在便利店收银机旁边的申请单，需要在申请单上填写姓名、地址、生年月日等事宜，并贴上照片，然后将申请单放入信封(无需付邮费)投寄出去。当然，外国人登陆证明及住民票复印件等可以证明申

ニュースのことば

「タスボ (taspo)」
—たばこ自動販売機用成人識別カード—

愛煙家のみなさん、もう『タスボ』を手に入れただろうか？タスボとは、社団法人日本たばこ協会が満 20 歳以上の成人だけに発行する IC カードのこと。たばことパスポートを合体させた造語だそうだ。自動販売機(以下、自販機)でたばこを買う際、タスボが無いとたばこを購入できなくなるこのシステム、今年 3 月から地区別に順次導入され、7 月には全国に行き渡った。たばこ販売店やコンビニで購入する場合なら、タスボはいらない。

ただでさえ肩身の狭い愛煙家にとって不便なだけのこのシステム、どうして導入されたのだろうか。日本の喫煙者人口は推計約 2700 万人で、近年減少しているとはいえ、依然世界平均を大きく上回っている。中でも心配なのは未成年者の喫煙だ。法律で禁止されているにもかかわらず、その数はなかなか減らない。また喫煙の常習化も懸念されている。未成年でタバコを吸い始めると、大人になってから吸った場合に比べて癌の発症率が高いといわれている。国際的にも対応を迫られる中、タスボが未成年者喫煙防止策の決定打として登場したわけだ。

自販機での使い方は、まずお金を入れて商品選択ボタンを押した後、音声ガイダンスにしたがってタスボをカード読み取り部分に 1 秒ほど当てる。そうすればタスボに記録された成人を証明する情報が読み取られ、識別が行われる仕組みだ(一部の自販機では、最初にタスボを読み取らせる)。

さらに、事前に自販機を使ってタスボにチャージしておけば、読みとり部分にタスボを当てた際、料金を自動的に差し引いてくれて現金を使う必要がない。

難点は申し込み方法の繁雑さだ。事前に申し込みなければ手に入らない。申請者が成人であることを確認・審査した上で発行するためだ。コンビニのレジ脇などに置かれた申込書

请人身份的文件复印件，也需要与申请单一同寄出。大约寄出后两个星期，才能收到那张成人识别购烟卡。此卡不需支付发行手续费及全年会费。只是当购烟卡受损或遗失、需要再发行时，就需要支付 1000 日元的手续费（若购烟卡本身发生故障或用户要更换姓名时，因为属于“以卡换卡”，所以原则上无需支付手续费）。

有的人对成人识别购烟卡上贴本人照片这一规定表示质疑。因为自贩机本身并无面貌识读功能，所以购烟者与照片是无法进行对证的。成人识别购烟卡不能转借他人，而自贩机却无能对此进行防范。事实上，因为香烟自贩机的销售额减少而头疼的某饭店，曾经堂而皇之地把饭店工作人员的购烟卡借给忘了带卡的投宿者，从而酿成问题。另一个体经营的男性，为自贩机销售额锐减而愁眉不展，于是乎想出了一招：将为家人办理的成人识别购烟卡挂在自贩机上，只要是个人，谁都能拿下来随便买烟。后来有人报警，个体经营者受到警告，收回了“香烟护照”。另，将成人识别购烟卡转借未成年者，将会受到处罚。一名居住在福冈县的 41 岁母亲，由于在得知自己 15 岁孩子已经抽烟的情况下，还将她的购烟卡借给其孩子，从而违反了禁止未成年者吸烟的法律规定，这位母亲的有关资料，因此被送交检察院检查。看来围绕这张“香烟护照”的风波，一时半会儿是停不下来的。

那么，成人识别购烟卡的普及程度又怎样呢？“日本烟草协会”发表的数据表明，截止到 5 月 27 日，购烟卡的发行总量仅占烟民人口的 18%，普及度依旧停留在很低的水平。人们表示“害怕个人信息外泄，所以绝对不办购烟卡”，也担心“一旦遗失，会被用于不良目的。”

您是不是正在犹豫办不办一张“香烟护照”呢？在对吸烟者进行围追堵截的时代，您有没有想过干脆向烟戒挑战呢？您的家人一定会举双手赞成的！(H)



を目にしたことがあるだろうか。用紙に氏名、住所、生年月日などを記入の上、証明写真を添付し、送付用封筒（切手不要）に入れて投函する。もちろん、外国人登録証や住民票の写しなど、本人であることが確認できる書類のコピーを同封しなければならない。こうして約 2 週間後、ようやくタスボが手元に届く。発行手数料や年会費はすべて無料だ。ただし、カードを破損したり、紛失したりして再発行してもらうには 1000 円が必要になる（カード故障や氏名変更による再発行は旧カードと引き替えで原則無料）。

タスボに顔写真が載ることについては疑問の声もある。自販機は顔の認識機能はなく、購入者とカード写真を照合できるわけではない。他人への貸与は禁止されているのに、実際にこれを阻止する機能がないわけだ。現に、自販機での売り上げ低下に悩むあるホテルでは、タスボを忘れた宿泊客のために、従業員のタスボを堂々と貸し出していて問題になった。また、自営業の男性が売り上げ激減に悩んだ挙げ句、家族主義のタスボを自販機に備え付け、誰でも自由に購入できるようにしていたという。通報を受けた警察が指導し、タスボは撤去された。タスボを未成年者に貸与した場合は処罰の対象になる。福岡県在住の 41 歳の母親は、15 歳の子供がタバコを吸うと知りながら、自分のタスボを子供に貸したため、未成年者喫煙禁止法違反容疑で書類送検された。タスボをめぐる騒動はまだまだ続くにちがいない。さて、タスボの普及状況はどうだろう。「日本たばこ協会」の発表によると、6 月 24 日時点の発行枚数は、全国の喫煙人口の 24.6 パーセント程度で依然低調だ。「個人情報漏れが怖いから、タスボは絶対作らない」という声や「紛失したら悪用されそう」と懸念する声も寄せられている。

タスボを申し込むべきかどうか迷っているあなた、喫煙者包围網が強まるご時世、いつそこの機に禁煙に挑戦してはいかが。家族に大歓迎されることは間違いない。(H)